

設備工事情報シート	衛生	Ⅲ－P－4	制定 改訂	2017年3月1日
-----------	----	-------	----------	-----------

Ⅲ. 検査要領	配管圧力満水試験データ管理システム	レックス工業編
---------	-------------------	---------

1. 目的・概要

水圧試験・気密試験・満水試験は、漏水や耐圧の有無を調べる目的で行う重要な試験である。従来試験は、ゲージ圧力・浮きの水位などの目視で判定し、記録写真を報告書としていた。本システムでは、専用機器による水圧・満水試験の自動計測により作業者の労力を軽減し、判定用の写真部分がグラフになり、試験経過の確認も可能になることでデータの信頼性が向上し、報告書の作成労力も削減できる。以下に、配管圧力満水試験データ管理システムを紹介する。

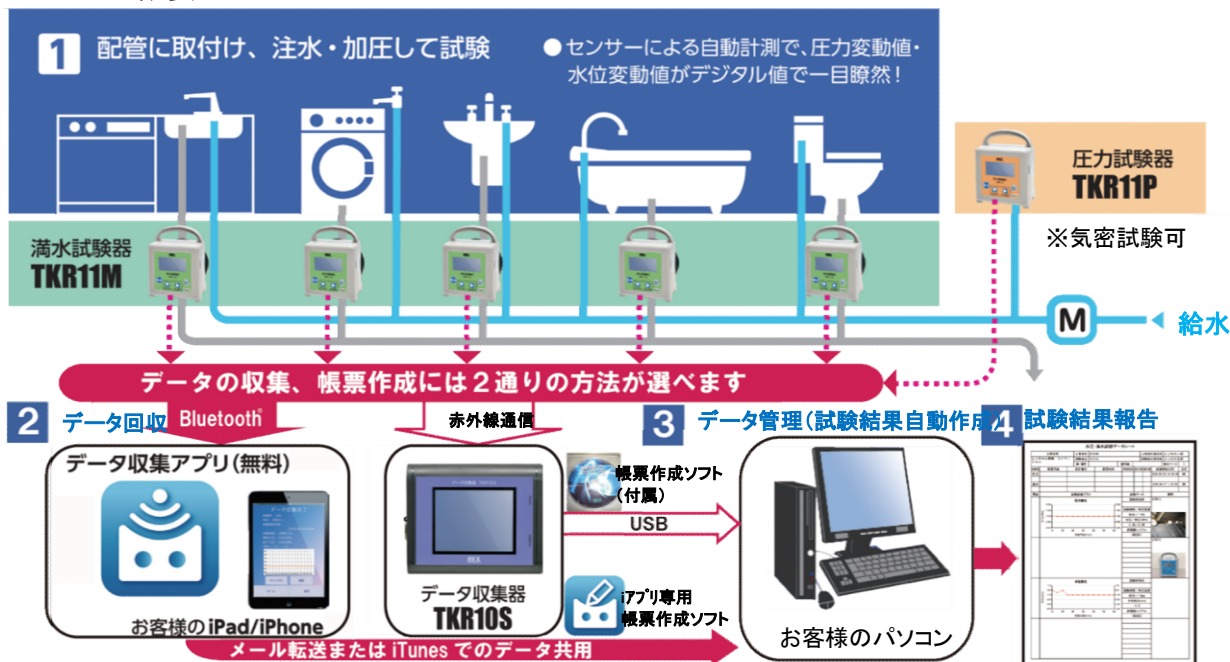
2. システムの特徴

- ① デジタル試験記録器による省力化・省人化
- ② 圧力・水位の値をセンサーにてデジタル化
- ③ 試験中の圧力・水位変動をグラフ化し、試験経過を記録
- ④ 試験データ、試験時間の自動記録
- ⑤ 試験記録のエビデンスとして信頼性が高く、品質管理向上に貢献

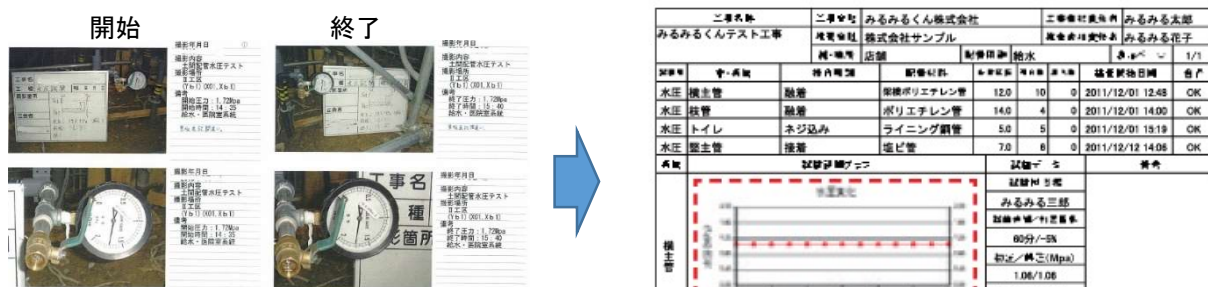
3. 試験治具



4. システム概要



5. 報告書比較



1試験に2ページ

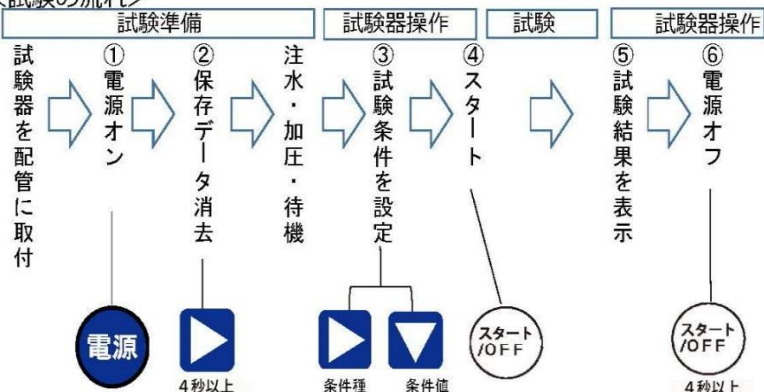
- ① 2枚の報告書が1行になる
- ② 試験記録をグラフ化
- ③ 試験記録を専用ソフトで自動作成

資 料

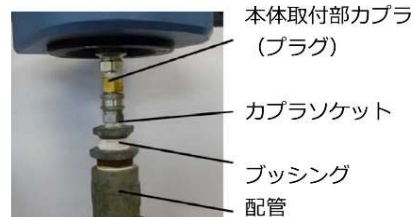
6. 試験手順

水圧試験器 TKR10P

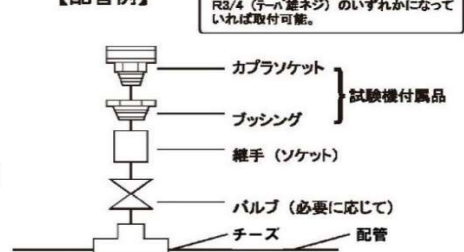
<試験の流れ>



<取付法>

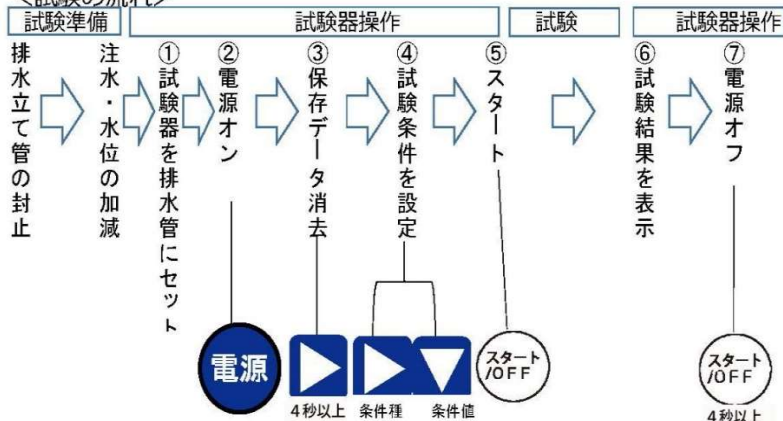


【配管例】



満水試験器 TKR10M

<試験の流れ>



<取付法>

本器を排水管に乗せる

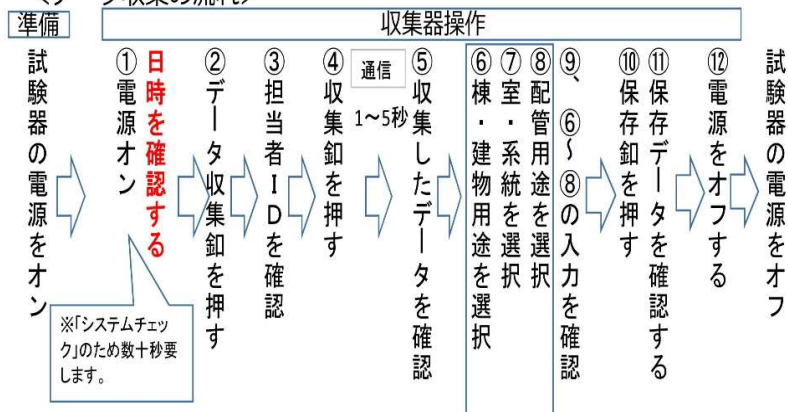


試験器の動作確認を行う。



データ収集器 TKR10S

<データ収集の流れ>



<データ収集方法>

お互いの通信窓を対向させて「収集釦」を押



事前に試験器の電源をONにする
対向距離は30cm程度にする
通信時間は約1秒(60分試験時)

お持ちのiPad・iPhone をお使いの場合は
アプリ上で「収集」をクリックしていただければ
Bluetooth で簡単にデータ収集ができます



7. 問い合わせ先 レックス工業(株) マーケティング部 TEL:072-947-2385

日建連

注: この情報シートは日建連の基準、規格ではありません